



第6期幸区区民会議

第10回専門部会（人にやさしい交通安全部会）

議事次第

日時 2017年9月14日（木）18時半から
場所 幸区役所4階第4会議室

- 1 開会
- 2 議題
 - (1) 調査審議スケジュールについて
 - (2) ヒヤリ・ハット箇所（日吉地区）への現地調査結果資料の確認について
 - (3) 調査等を踏まえた取組（実践的な取組内容）の検討状況の確認について
 - (4) ヒヤリ・ハット箇所の検証結果を踏まえた実践的取組（ハード対策）の内容検討について
 - (5) 調査等を踏まえた取組（情報発信の手法）の検討について
 - (6) 実践的取組（幸区民祭での情報発信等）の実施内容の検討について
- 3 その他
- 4 閉会

《配布資料》

- | | |
|---------|------------------------------------|
| 資料1 | 「人にやさしい交通安全部会」調査審議スケジュールについて |
| 資料2 | ヒヤリ・ハット箇所（日吉地区）への現地調査結果 |
| 資料3 | 調査等を踏まえた取組（実践的な取組内容）の検討状況 |
| 資料4 | ヒヤリ・ハット箇所の検証結果を踏まえた実践的取組（ハード対策）（案） |
| 資料5 | 調査等を踏まえた取組（情報発信の手法検討）（案） |
| 資料6 | 実践的取組（幸区民祭での情報発信等）の実施内容（案） |
| 資料6-別紙1 | 交通ルール・マナーに関するリーフレット（案） |
| 資料6-別紙2 | 幸区民祭でのヒヤリング調査方法（案） |
| 資料6-別紙3 | ヒヤリ・ハットマップ |

- | | |
|-------|--------------------------|
| 参考資料1 | 「第6期幸区区民会議」スケジュールについて |
| 参考資料2 | 第9回専門部会（人にやさしい交通安全部会）会議録 |
| 参考資料3 | 第6期幸区区民会議委員・参与名簿 |

- | | |
|---|------|
| 第10回専門部会（人にやさしい交通安全部会） | 獲得目標 |
| ・ヒヤリ・ハット箇所の検証結果を踏まえた実践的取組（ハード対策）の内容について | |
| ・調査等を踏まえた取組（情報発信の手法検討）について | |
| ・実践的取組（幸区民祭での情報発信等）の実施内容 | |

ひと こうつうあんぜんぶがかい ちょうさしんぎすけじゅーる
「人にやさしい交通安全部会」調査審議スケジュールについて

ねんど 年度	つきひ 月日	かいぎめい 会議名	かいぎ かくとくもくひょうとう 会議の獲得目標等
2016 ねんど 年度	がつ にち 7月28日	だい かいくみんかいぎ 第1回区民会議	
	がつ にち 9月27日	だい かいぶかい 第1回部会	・正副部会長の選出 ・審議テーマの選定
	がつ にち 10月20日	だい かいぶかい 第2回部会	・審議テーマに係る取組の方向性の決定 ・部会名の決定 ・「第2回区民会議」報告内容等の検討
	がつ にち 11月24日	だい かいくみんかいぎ 第2回区民会議	
	がつ にち 12月20日	だい かいぶかい 第3回部会	・今後の取組内容の確認
	がつ にち 2月2日	だい かいぶかい 第4回部会	・現状課題の把握 ・今後の調査方法の決定
	がつ にち 3月2日	だい かいぶかい 第5回部会	・ヒヤリ・ハット箇所調査(子育てフェアさいわい)結果の検証 ・「第3回区民会議」報告内容等の検討
	がつ にち 3月21日	だい かいくみんかいぎ 第3回区民会議	《調査審議状況の報告》調査内容及び実施状況の中間報告
2017 ねんど 年度	がつ にち 4月20日	だい かいぶかい 第6回部会	・ヒヤリ・ハット箇所調査(識字学級・市営バス運転手)結果の検証 ・現地調査の方法(方向性)の確認・共有 ・交通ルール・マナークイズの内容・実施方法の決定
	がつ にち 5月25日	だい かいぶかい 第7回部会	・ヒヤリ・ハット箇所調査(幸区PTA協議会)結果の検証 ・高齢者に対する交通ルール・マナークイズ結果の検証 ・現地調査先(南河原地区)の選定 ・小 中 学生に対する交通ルール・マナークイズの実施
	がつ にち 6月29日	だい かいぶかい 第8回部会	・小 中 学生に対する交通ルール・マナークイズ及び現地調査(南河原地区)結果の検証 ・現地調査先(御幸・日吉地区)の選定 ・調査結果を踏まえた取組の方向性の確認
	がつ にち 7月25日	だい かいぶかい 第9回部会	・小 中 学生に対する交通ルール・マナークイズ及び現地調査(御幸・日吉地区)結果の検証 ・調査等を踏まえた取組の検討①(実践的な取組内容の検討) ・「第4回区民会議」報告内容等の検討
	がつ にち 9月7日	だい かいくみんかいぎ 第4回区民会議	《調査審議状況の報告》調査内容及び実施状況の中間報告
	がつ にち 9月14日	だい かいぶかい 第10回部会	・実践的取組(ハード対策)の内容検討 ・調査等を踏まえた取組の検討②(情報発信の手法検討) ・実践的取組(幸 区民祭での情報発信等)の実施内容の検討
	がつ にち 10月26日	だい かいぶかい 第11回部会	・実践的取組の検証 ・提言内容の検討①
	がつ にち 11月27日	だい かいぶかい 第12回部会	・提言内容の検討②
	がつ にち 12月21日	だい かいぶかい 第13回部会	・提言内容のとりまとめ ・フォーラム実施内容の検討
	がつ 1月	だい かいぶかい 第14回部会	・「第5回区民会議」報告内容等の検討
	がつ 2月	だい かいくみんかいぎ 第5回区民会議	提言内容の決定、区民会議フォーラムの実施内容の決定
	がつ 3月		第6期幸区区民会議フォーラムの実施
2018 ねんど 年度	がつ がつ 4月・5月		報告書のとりまとめ
	がつ 6月		区長へ報告書の提出

ちょうさとう ふ とりくみ じっせんてき とりくみないよう けんとうじょうきょう
調査等を踏まえた取組（実践的な取組内容）の検討状況

1 ちょうさけっか ふ こうかてき とりくみ
調査結果を踏まえた効果的な取組について

子ども、子育て世帯、高齢者、障害者、外国人といった様々な立場の人を対象に実施したヒヤリ・ハット箇所、交通ルール・マナークイズの調査結果から得られた情報を、交通事故の防止や交通安全意識の高揚に役立てる方策の検討状況を整理する。

ひやり はつとかしよ けんしやうけっか ふ こうかてき とりくみ
(1) ヒヤリ・ハット箇所の検証結果を踏まえた効果的な取組

	こうもく 項目	ないよう 内容
はーど たいさく 対策	ろめん 路面 ひょうじ 標示 など	いんしやうてき ろめんひやうじ 印象的な路面標示 危険箇所などに「あ！」など印象的な路面標示を ほどこし ちゅういかんき 施し、注意喚起をする。
	おおとおり わきみち 大通りと脇道との こうさてん ろめんひやうじ 交差点の路面標示	バス通りなどの大通りと狭い脇道との交差点につい こうさてん せんざい しめ ろめんひやうじ ほどこ て、交差点の存在を示す路面標示を施す。
	こうさてん させつじとう 交差点での左折時等の まきこじこぼうし 巻き込み事故防止	こうさてん させつじとう ほこうしや じてんしや ま 交差点での左折時等において、歩行者・自転車の巻き こじこぼうし じどうしや たい ちゅうい 込み事故を防止するために、自動車に対しての注意 かんき から ーほそう ほこうしやう ほご 喚起のためのカラー舗装や歩行者等の保護のための らばーぽーる せつち ラバーポールを設置する。
	ほこうしや じてんしや 歩行者・自転車の ぶんりすいしん 分離推進	ほどう へば かしよ ほこうしや じてんしや つうこう 歩道の幅が広い箇所について、歩行者と自転車の通行 い ち ぶんり ろめんひやうじとう つうこう 位置を分離するように、路面標示等でそれぞれの通行 い ち めいじ 位置を明示する。
	じてんしや ち めいじ 自転車通行位置の明示	じてんしや ぎやくそう らんおうだんとう おお かしよ や ば ね 自転車の逆走・乱横断等が多い箇所について、矢羽根 ひょうじ ほどこ じてんしやつうこう い ち めいじ 標示を施し、自転車通行位置を明示する。
	じてんしや かくせい 自転車のスピード抑制	さかみち じてんしや すびーど ーで かしよ 坂道などの自転車のスピードが出やすい箇所につい て、大きな路面標示やハンプ舗装(凹凸)などを施し、 すびーど かくせい スピードを抑制させる。
	じてんしや と だ かくせい 自転車の飛び出し抑制	ろ じ きゅう じてんしや と だ 路地などから急に自転車が飛び出してくるような かしよ くるまど げーとがた らばーぽーる とう 箇所について、車止めゲート型やラバーポール等を せつち そうこう いっただんていし お ある 設置して走行しづらくし、一旦停止や押し歩きをする うなが ように促す。
	じてんしや ていし い ち 自転車用の停止位置の めいじ 明示	こうさてん じてんしや ていし い ち めいじ 交差点などにおいて、自転車の停止位置を明示する ろめんひやうじ ほどこ 路面標示を施す。
	みとお かくほ 見通しの確保	かんばん しょうきい しょうがいぶつ みとお わる しかく 看板・植栽などの障害物により見通しが悪い・死角 が生じているなどの箇所について、看板の付け替え しやう かしよ かんばん つ か 等をし、見通しを確保する。
	こうさてん 交差点	こうさてん かくざつ かくざつ かくざつ 五差路などの複雑な交差点について、スクランブル こうさてんか ほしやぶんり はか ほこうしや あんぜん かくほ 交差点化して歩車分離を図り、歩行者の安全を確保す る。

	こつもく 項目		ないよう 内容
そふと ソフト 対策	まっぶ マップ さくせい 作成	ひやり はっとまっぶ ヒヤリ・ハットマップ の作成・配布	きけんかしよとう しかくてき かくにん まっぶ がつくたんい 危険箇所等を視覚的に確認できるマップを、学区単位 や対象者別（子ども・大人・高齢者・外国人等）な どで作成し、配布する。
	ひやり はっと ハット かしよ 箇所 しゅうち 周知	ひやり はっとかしよ ヒヤリ・ハット箇所の 写真展示	ひやり はっとかしよ しゅうち しゃしん でんじ くやくしよ ヒヤリ・ハット箇所を周知する写真展示を区役所 ロビーなどに 行い、注意喚起をする。
		こうつうあんぜんきょうしつとう 交通安全教室等での 啓発	こうつうあんぜんきょうしつとう ひやり はっとかしよ しょうかい 交通安全教室等でヒヤリ・ハット箇所を紹介して、 注意喚起をする。
	たいけんだん 体験談	ひやり はっとたいけんだん ヒヤリ・ハット体験談 ポスター等の作成	しょうがくせい ひやり はっと たいけんだん さくぶん 小学生などにヒヤリ・ハットの体験談を作文や ポスターなどに描いてもらい展示し、注意喚起をす る。
	ちゅうがくせい 中学生 こうこうせい 高校生 むけ	ちゅうがくせい こうこうせい む 中学生・高校生向けの 啓発用 リーフレット 作成	こうつうる ー る まな ー にんち まも けいこう 交通ルール・マナーを認知していても守らない傾向が 増えてくる 中学生・高校生に 向けた 啓発用 リーフレット（道路交通法・マナー・罰金・訴訟など） を作成する。
		ちゅうがくせい こうこうせい む 中学生・高校生向けの 自転車講習会	こうつうる ー る まな ー にんち まも けいこう 交通ルール・マナーを認知していても守らない傾向が 増えてくる中学生・高校生に向けた自転車講習会を 実施する。
	じてんしゃ 自転車	じてんしゃ まな ー こうじょう 自転車のマナー 向上 啓発	じてんしゃ かん る ー る まな ー しゅうち けいほう 自転車に関するルール・マナーを周知・啓発する リーフレットを、イベント等で配布したり、自転車 販売店に設置してもらおう。
その他		ぼうさいきょういくなど けいほう 防災教育等での啓発	けいさつ きょういくい いんかい れんけい ぼうさいきょういく なか 警察や教育委員会などと連携し、防災教育の中に 交通安全対策も含めて教育をするよう、実施提案を おこな 行 う。
		だんさすろーぶてつきよ 段差スロープ撤去の 呼びかけ運動	ちゅうしゃじょうとう しゃりょう でい こじん せっち 駐車場等への車両の出入りのために個人が設置し た段差スロープについて、撤去をお願いする呼びかけ 運動を行 う。

じむきょくけんとうれい
事務局検討例

- ⇒ 印象的な路面表示等
⇒ 視覚的に確認できるマップ等の作成

(2) 交通ルール・マナークイズの検証結果を踏まえた効果的な取組

項目	内容
人が多く集まるイベント等での啓発	クイズの認知度を踏まえた周知用リーフレットを配布し、スクエアドストレート等の交通安全教室の実施と併せて啓発を行う。
啓発冊子等の作成	認知はしているが交通ルール・マナーが守られていないことに対して、「何が危険か」などをはっきり伝える啓発冊子等を作成する。
テーマ別の啓発冊子の作成	交通ルール・マナーのうち、いくつかテーマ別に特化した啓発冊子等を作成する。
自己診断テストの作成	交通ルール・マナーに関する自己診断テストを作成・配布し、診断結果を自ら確認できるようにし、啓発につなげる。
低認知度のテーマに特化したクイズ	低認知度のテーマに特化したクイズを作成し、再実施する。
交通ルール・マナーポスター作成による周知	小学生などに交通ルール・マナーのポスター等を描いてもらい展示する。
広報掲示板等による周知	広報 掲示板 や 駅周辺 の 広報 媒体 などを利用して、交通ルール・マナーを周知する。
保護者や高齢者などによる交通安全指導	小学生や中学生などに対して、保護者や高齢者などが日常生活の中で適宜交通安全指導を行う。
大人のモラル向上	大人が交通ルール・マナーを守っていないことを認識させるため、親子交通安全教室等を開催して、大人のモラル向上を図る。

事務局検討例

- ⇒ 認知度の低い項目に対する効果的な啓発リーフレット等をターゲット別に作成
⇒ 認知はしているが、交通ルール・マナーを守らないこと・人へのアプローチ

2 各取組を踏まえた効果的な情報発信について

上記1で検討した各取組から、効果的な情報発信・発信手法の検討状況を整理する。

項目	内容
各調査先へのフィードバック	ヒヤリ・ハットマップを各調査先に配布する。
広報媒体等による情報発信	ヒヤリ・ハット箇所・場所・内容・写真などを広報紙や広報掲示板、回覧板、HPなどに掲載する。
交通安全啓発ポスターによる情報発信	小・中・高校生などにヒヤリ・ハットの体験談を絵に描いてもらい、交通安全啓発ポスターとして掲載・展示する。
交通安全動画による情報発信	交通安全に関する動画をHPに掲載し、常時閲覧できるようにする。
区民祭での情報発信	区民祭において、参加型の交通安全イベントを行う。

事務局検討例

- ⇒ 各調査先へのフィードバックなどターゲットごとの発信等（HP、交通安全教室等）
- ⇒ 区民祭などの人が集まるイベントでの発信等
- ⇒ ヒヤリ・ハットマップ等を活用した普及活動の仕組づくり
- ⇒ ヒヤリ・ハット等再現映像による注意喚起・情報発信

意見交換メモ

ちょうさとう ふ とりくみ じょうほうはっしん しゅほう けんとう 調査等を踏まえた取組（情報発信の手法）の検討について

1 「ヒヤリ・ハットマップ作り」を普及させるための情報発信について（案）

（1）趣旨

- ・ヒヤリ・ハットマップは、危険予測や交通事故防止に大いに貢献するものと思われ、作成されたマップを配布することは非常に効果があると思われる。
- ・一方、交通安全に関する啓発物はこれまでも多々あり、マップを配布しても、単にその場で消費されて終わってしまうことも懸念され、ヒヤリ・ハット箇所の危険さを実感することまで至るのは、なかなか難しいのではないかと思われる。
- ・この部会のヒヤリ・ハットマップ作りでも実施したように、どの場所が、どう危険なのか、現場を確認しながら考えることが重要であり、マップ作りを通して、危険箇所を実感することが啓発につながるものであると考える。
- ・また、交通・道路状況等の変化により危険箇所も変わるものであり、マップは適宜更新する必要があり、継続性のあるマップ作り体制も求められる。
- ・よって、町内会やPTA協議会など継続的に活動することが可能な団体等に向けた情報発信として、ヒヤリ・ハットマップ作りを普及させるため、マップを作るための手順や体制作りを説明する「ヒヤリ・ハットマップ作りの手引き」を作成する。

（2）情報発信対象

- ・町内会（交通部など）
- ・PTA協議会

（3）「ヒヤリ・ハットマップ作りの手引き」構成案

- ・「ヒヤリ・ハット」とは
- ・ヒヤリ・ハットマップを作成することの意義、目的、効果
- ・ワークショップ形式等によるヒヤリ・ハットマップ作成手順（準備・必需品・作業など）の説明
- ・ヒヤリ・ハットマップの活用、更新

いけんこうかん めも
意見交換メモ

2 「クイズの認知度を踏まえた小中学生・高齢者の行動特性」を周知させるための情報発信について（案）

（１）趣旨

- ・これまでの交通ルール・マナークイズの結果から、小中学生・高齢者の認知度が低い項目が確認でき、そういった認識をもとに彼らが行動することが見られる。
- ・この部会の目的である、子どもや高齢者などの交通弱者を事故から予防するために、彼らの行動特性を、大人、特にドライバーなどに知ってもらふ必要があると考える。
- ・よって、大人に向けた情報発信として、子どもや高齢者などの交通弱者を事故から予防するために、「クイズの認知度を踏まえた小中学生・高齢者の行動特性」の周知啓発冊子を作成する。

（２）情報発信対象

- ・大人（特にドライバーなど）

（３）「クイズの認知度を踏まえた小中学生・高齢者の行動特性」の周知啓発冊子の構成案

- ・小中学生、高齢者の認知度が低い交通ルール・マナーの説明とその行動特性
- ・大人への注意点、メッセージなど

（４）取組の試験的実施について

- ・試験的に「クイズの認知度を踏まえた小中学生・高齢者の行動特性」の周知啓発冊子を作成し、幸区民祭（平成29年10月7日）において配布し、啓発活動を行う。（参照：資料6及び資料6－別紙1）

意見交換メモ

3 「交通安全に関する大人のモラル向上」をさせるための情報発信について（案）

（１）趣旨

- ・これまでの現地調査等において、子どもよりも大人の交通ルール・マナーの悪さが目立つように思われた。大人は、交通ルール・マナーを認知しているにも関わらず、実際には守っていないことが多い。
- ・一方、大人を対象とした交通安全講習等は、一般的には運転免許の更新時等の機会しかない。また、子どもは、そういった大人の交通ルール・マナー違反の行動を真似してしまうこともあることから、そういった大人に対する啓発が重要であると考え。
- ・なお、これまでも交通安全に関する啓発物は多々あるが、大人に届いていない、響いていないのが現状ではないかと思われる。
- ・そこで、大人に響く手法の一つとして、子どもからの指摘、大人の交通ルール・マナー違反を見たり、大人の交通上の行動によりヒヤリ・ハットを感じたりした体験談などによって指摘し、大人に「ハッ」と気づかせる手法がある。
- ・よって、大人に向けた情報発信として、子どもからの指摘による「交通安全に関する大人のモラル向上」啓発冊子を作成する。

（２）情報発信対象

- ・大人

（３）「交通安全に関する大人のモラル向上」啓発冊子の構成案

- ・認知度は高いが守られていないことが多い交通ルール・マナーの説明
- ・子どもから見た大人の交通ルール・マナー違反や大人の交通上の行動によりヒヤリ・ハットを感じた体験談（以下「子どもの体験談」という。）

（４）「子どもの体験談」について

- ・幸 区民祭（平成29年10月7日）において、交通ルール・マナーに関する（クイズの認知度を踏まえた小中学生・高齢者の行動特性）リーフレットを配布しながら、子どもから「子どもの体験談」ヒヤリング調査を行う。（参照：資料6及び資料6－別紙2）

意見交換メモ

じっせんてきとりくみ さいわいくみんさい じょうほうはっしんとう じっしないう あん
実践的取組（幸区民祭での情報発信等）の実施内容（案）

1 じっしび
実施日

- ・日時：平成29年10月7日（土）10時～16時
- ・場所：幸区役所・幸市民館一帯

2 さんかしや
参加者

	じ じ じ じ じ 10時～13時（必要人数：2・3名）	じ じ じ じ じ 13時～16時（必要人数：2・3名）
しゅつせきしや 出席者		

3 じっしないう
実施内容

- （1）こうつうるーまなーかん くいず にんちど ふ しょうちゅうがくせい こうれいしや こうどうとくせい
交通ルール・マナーに関する（クイズの認知度を踏まえた小中学生・高齢者の行動特性）
りーふれっとはいふ けいはつかつどう しりょう べっし
リーフレット配布による啓発活動（資料6－別紙1）
- （2）こうつうあんぜん かん おとな もらる こうじょう けいはつさつしきくせい こ たいけんだん
「交通安全に関する大人のモラル向上」啓発冊子作成のための「子どもの体験談」
ひやりんぐちようさ しりょう べっし
ヒヤリング調査（資料6－別紙2）
- （3）ぶかい ちょうさしんぎ せいかぶつ ひやり はつとまっぶ しりょう べっし てんじ
部会で調査審議した成果物（ヒヤリ・ハットマップ（資料6－別紙3）など）の展示

4 た
その他

- ・くみんかいぎいいん みなさま きいろ じゃんばんー ちやくよう
区民会議委員の皆様には、黄色いジャンパーを着用していただきます。
- ・べんどう ようい ひつよう おう かくじ ようい
お弁当の用意はございません。必要に応じて各自ご用意ください。
- ・みりよくはっしん かつせいかぶかい おな ぶーす ちょうさ じっし よてい
「魅力発信でつなぐ まちの活性化部会」も同じブースで調査を実施する予定です。

いけんこうかん めも
意見交換メモ



■大人の方へ



第6期幸区区民会議「人にやさしい交通安全部会」では、小学生・中学生・高齢者の交通ルール・マナーの認知度調査をクイズ形式で行いました。

以下の項目は調査によって得られた、特に認知度の低い項目です。大人の方、保護者の方がこれらの交通ルール・マナーに関して認識・理解するとともに、子どもやお年寄りの行動について注意する様にしましょう。

☐小学生

「道路上で遊んではいけないこと」：認知度 69.0%、

⇒自動車、自転車での通行中の際には道路上で遊んでいる子どもがいないか細心の注意を払いましょう。また、危険な状況にも関わらず道路上で遊んでいる子どもを見かけた場合、声をかけるなどの対応をしましょう。

「13歳未満が自転車で歩道を走行できること」：認知度 57.9%

⇒道路交通法では、13 歳未満または 70 歳以上の自転車での歩道の通行が認められています。道路の状態を見て、危険だと判断される場合は歩道上の走行を促すなどの対応をしましょう。

☐中学生

「高齢者の横断補助」(努力義務): 認知度 19.0%

⇒道路が横断できず困っている高齢者等に対しては、その補助を行う努力義務があります。中学生に限らず、見かけたら手助けを行う様にしましょう。

「自転車も道路標識に従わなければならない事」：認知度 38.3%

⇒「自転車を除く」等の例外を除き、自転車も道路標識に従わなくてはなりません。そのことを認識せずに一方通行を逆走してくる自転車等に注意を払うとともに、自らも道路標識を確認して自転車の運転を行う様にしましょう。

「イヤホンを装着しての自転車運転の禁止」：認知度 60.1%

⇒両耳、片耳に関わらず、イヤホンを装着しての自転車走行は禁止されています。イヤホンをつけているために音が聞こえず、自動車に気づかずに飛び出してくる自転車等に注意しましょう。

☐ 高齢者

「泥酔歩行」（飲酒による酩酊状態での歩行）：認知度 42.5%

⇒泥酔状態での歩行は道路交通法で禁止されています。夜間の自転車・自動車での走行時には酩酊状態の歩行者に気を付けましょう。

「歩道のない道路での右側通行」：認知度 55.0%

⇒歩道のない道路を歩行する場合、右側を通行することが義務付けられています。知らずに左側を通行している歩行者も多い為、特に右折・左折時は注意するようにしましょう。

交通安全 ルール・マナー

間違いを探してみましょう。



作成中

どれが間違いかわかるかな？

わかつたかな？



車があまり通らない道路では、道路で遊んでもよい。

ふだん車があまり通らない道路であっても、いつ車が来るかわかりません。道路であそぶのはやめましょう。

作成中



横断歩道を渡れず困っている高齢者がいたが、友達とのおしゃべりに夢中だったので助けずに渡った。

高齢者や、目が見えない歩行者がいたら、安全に道路を横断できるように誘導しましょう。また、小学校・幼稚園の通学路も、その場に居合わせた場合は、児童が安全に通行できるように努めなくてははいけません。（道路交通法で定められていますが、罰則はありません）



車がたくさん走っていて危ない時は、歩道を自転車走ってもいい。

歩いている人に気をつけて、歩道の中の道路がわを通りましょう。



急いでいたので、仕方なく歩きながらスマホで目的地までの地図を確認した。

近年、歩きスマホの事故が増えています。歩きスマホは、事故の加害者になる可能性が高いのでやめましょう。



一時停止や一方通行の道路標識は自転車は従う必要はないが、十分に気を付けて走行しなくてはならない。

自転車も車両に含まれるので、標識に従わなくてははいけません。標識を確認する習慣を身につけましょう。（3か月以下の懲役、または5万円以下の罰金）



両耳にイヤホンをして自転車に乗るのは違反だが、片耳なら違反になる事はない。

違反になります。（5万円以下の罰金）
【神奈川県道路交通法施行細則より：大音量で、又はイヤホン若しくはヘッドホンを使用して音楽等を聴く等安全な運転に必要な音又は声が聞こえない状態で自動車、原動機付自転車又は自転車を運転しないこと】



青しんごうの時はあんぜんだから、おしゃべりしながらゆっくりわたる。

青しんごうでも車が来ることはあります。いそぐ必要はありませんが、右・左・右後ろを確認して、まわりをよく見ながら渡りましょう。



さいわいく みんさい ひ や り ん ぐ ちょうさほうほう あん
幸 区民祭でのヒヤリング調査方法（案）

- 1 ^{もくてき} 目的：「交通安全に関する大人のモラル向上」啓発冊子作成を目的とした、子どもから見た
^{おとな る ー る ま な ー いはん}大人のルール・マナー違反についてのヒヤリング調査
- 2 ^{たいしょう} 対象：^{さいわいく みんさい} 幸 区民祭に参加している子ども（^{ちゅうがくせい い か} 中学生以下）
- 3 ^{ちょうさほうほう} 調査方法

^{てじゆん} 手順①：^{く みんさい} 区民祭の来場者^{らいじょうしゃ} に^{こえ} 声をかける

- ・^{らいじょうしゃ こ} 来場者（子ども）に^{こえ} 声をかけ、^{ぶーす} ブースに来てもらう。
- ・^{おとな こうつう る ー る ま な ー いはん} 大人の交通ルール・マナー違反についての^{ちょうさ} 調査であることを^{せつめい} 説明する。

^{てじゆん} 手順②：^{ひ ありんぐ ちょうさ} ヒアリング調査

- ・^{ちょうさひょう} 調査票を見ながら^み 質問し、^{しづもん} 記録する。

^{もくひょうさん ぶる すう} ※ 目標 サンプル数：^{にんていど} 20 人程度

こ たいけんたん ひ や り ん ぐ ちょうさひょう あん
子どもの体験談ヒヤリング調査票（案）

① おとこ おんな しょうがっこう ちゅうがっこうなんねんせい
男・女、小学校、又は中学校何年生ですか？

おとこ おんな
男・女

がくねん
学年：

② おとな ひと こうつう るゝ る いはん ま な ー まも たと
大人の人が交通ルール違反をしていたり、マナーを守っていなかったり、例えば、
おとな しんごう む し ある す ま ほ
大人が信号無視をしていたり、歩きスマホをされていてぶつかりそうになったりした
ことはありますか？また、それによって危険な思いをしたことはありますか？

じょうきょう
状況：

ないよう
内容：

なまえ かおじゃしん こんごうほうとう しょう よ かくにん
※名前と顔写真について、今後広報等に使用して良いかの確認

か ふ か
可・不可

なまえ
名前：

第6期幸区区民会議
【人にやさしい交通安全部会】

御幸地区

日吉地区

南河原地区

凡例

●：子育てフェアさいわいでの調査結果

●：市バス運転手への調査結果

●：識字学級ヒアリング調査結果

●：P T A協議会への調査結果

※上記点の大きさは、各調査における
同一箇所での意見の多さを表す

● ● ● ●
1・2件 3・4件 5・6件 7・8件

○：軽傷事故（平成27年）

⊗：重傷事故（平成27年）

○：軽傷事故（平成28年）

⊗：重傷事故（平成28年）

※上記丸については、歩行者関係事故の
発生箇所を表す（幸警察署より情報提供）

ヒヤリ・ハットマップ

区内の道路で、事故に遭いそうな危険を感じた箇所のプロット位置図

[illegible]

かいぎろく 会 議 録

さんこうしりょう
参考資料2

かいぎ 会議	だい き さいわいくくみんかいぎ だい かいせんもんぶかい ひと こうつうあんぜんぶかい 第6期幸区区民会議 第9回専門部会 (人にやさしい交通安全部会)
にち じ 日 時	へいせい ねん がつ にち か 平成29年7月25日 (火) 18:30~20:00
かい じょう 会 場	さいわいくやくしよ かいだい かいぎしつ 幸区役所 4階第4会議室
しゅつせきしゃ 出席者	くみんかいぎいいん おんじゅん ●区民会議委員 (50音順) あべのりひろいいん いいじまだおいん おのはるこいいん かねだ いいん さかぐちいさおいん しぶたに 阿部法弘委員、飯島忠男委員、小野晴子委員、金田さとみ委員、坂口 功 委員、渋谷 た み え いん たかはし み き こ いん はしもとふみおいん みうらただかずいいん 多美枝委員、高橋美三子委員、橋本文夫委員、三浦忠一委員 じむきょく ●事務局 さいわいくやくしよ たむらふくくちよう 幸区役所 田村副区長 さいわいくやくしよ すいしんぶきかくか きしかちょう よしおかかちょう ほ さ やまぐちたんとうかりちよう 幸区役所まちづくり推進部企画課 岸課長、吉岡課長補佐、山口担当係 長、 うしわかしゅにん どうろこうえん せ ん た ー せい びか しんにしかちょう ほ さ あだちしよくいん 牛若主任、道路公園センター整備課 新西課長補佐、安達職員 かぶ しやかいこうかんけんきゅうじょ なかじま し やなぎさわ し (株) 社会空間研究所 中島氏、柳澤氏
けつせきしゃ 欠席者	あおきはるひこいいん けおぼさーと らつあみちゃんいいん 青木晴彦委員、ケハ サート ラツァミチャン委員
ぼうちょうしゃ 傍聴者	なし
はいふしりょう 配布資料	ぎ じ し だい ●議事次第 しりょう ひと こうつうあんぜんぶかい ちょうさしんぎす け じ ゆ ー る ●資料1 「人にやさしい交通安全部会」調査審議スケジュールについて しりょう しょうちゅうがくせい たい こうつう ー る ま な ー く い ず じっしけつか ●資料2 小 中 学生に対する交通ルール・マナークイズの実施結果 しりょう しょうがくせい ー る ま な ー く い ず とうしやうさきじっしけつか ひよう ぐらふ ●資料2-別紙1 小学生のルール・マナークイズの当初調査実施結果の表・グラフ しりょう しょうがくせい ー る ま な ー く い ず ついかちやうさきじっしけつか ひよう ぐらふ ●資料2-別紙2 小学生のルール・マナークイズの追加調査実施結果の表・グラフ しりょう しょうがくせい とうしやうさきけつか ついかちやうさきけつか ひかくひよう ぐらふ ●資料2-別紙3 小学生の当初調査結果と追加調査結果との比較表・グラフ しりょう しょうがくせい ー る ま な ー く い ず じっしけつか ひよう ぐらふ ●資料2-別紙4 中学生のルール・マナークイズの実施結果の表・グラフ しりょう ひ や り は っ と か し ょ み ゆ き ひ よ し み な み が わ ら ち く げんちちやうさけつか ●資料3 ヒヤリ・ハット箇所 (御幸・日吉・南河原地区) への現地調査結果 しりょう ちょうさとう ふ とりくみ じっせんてき とりくみないよう あん ●資料4 調査等を踏まえた取組 (実践的な取組内容) について (案) しりょう ちょうさとう ふ とりくみ けんとう かん た と し とうじれい ●資料4-別紙 調査等を踏まえた取組の検討に関する他都市等事例 しりょう だい き さいわいくくみんかいぎ だい かい ほうこくないよう あん ●資料5 第6期幸区区民会議 (第4回) における報告内容について (案) さんこうしりょう だい き さいわいくくみんかいぎ す け じ ゆ ー る ●参考資料1 「第6期幸区区民会議」スケジュールについて さんこうしりょう だい かいせんもんぶかい ひと こうつうあんぜんぶかい かいぎろく ●参考資料2 第8回専門部会 (人にやさしい交通安全部会) 会議録 さんこうしりょう だい き さいわいくくみんかいぎいいん さんよめいぼ ●参考資料3 第6期幸区区民会議委員・参与名簿
ぎ だい 議 題	(1) ちょうさしんぎす け じ ゆ ー る 調査審議スケジュールについて (2) しょうちゅうがくせい たい こうつう ー る ま な ー く い ず じっしけつか 小 中 学生に対する交通ルール・マナークイズの実施結果について (3) ひ や り は っ と か し ょ み ゆ き ひ よ し ち く げんちちやうさき じっしけつか ヒヤリ・ハット箇所 (御幸・日吉地区) への現地調査の実施結果について (4) ちょうさとう ふ とりくみ じっせんてき とりくみないよう けんとう 調査等を踏まえた取組 (実践的な取組内容) の検討について (5) だい かい さいわいくくみんかいぎ ぶ かいほうこくないよう けんとう 第4回区民会議における部会報告内容の検討について

けつていじこう 決定事項	(1) 調査審議スケジュールについて ・資料1により、今後のスケジュールを確認・共有した。 (2) 小学生に対する交通ルール・マナークイズの実施結果について ・資料2及び資料2別紙1～4により、小中学生に対する交通ルール・マナークイズの実施結果について確認・共有し検証を行った。 (3) ヒヤリ・ハット箇所（御幸・日吉地区）への現地調査の実施結果について ・資料3及び現地調査に参加した委員からの報告により、ヒヤリ・ハット箇所（御幸・日吉地区）への調査結果について確認・共有し検証を行った。 (4) 調査等を踏まえた取組（実践的な取組内容）の検討について ・資料4及び資料4別紙により、調査等を踏まえた取組について確認し、検討を行った。 (5) 第4回区民会議における部会報告内容の検討について ・資料5により、第4回区民会議における部会報告内容について確認・共有し、承認した。 ・報告者は金田さとみ委員とする。
かいぎ ないよう 会議の内容 および おも はつげん 主な発言	(1) 調査審議スケジュールについて ●事務局より資料1について説明した。 ○資料1により、今後のスケジュールを確認・共有した。 (2) 小中学生に対する交通ルール・マナークイズの実施結果について ●事務局より資料2及び資料2別紙1～4について説明した。 ○前回（第8回）の部会で、小学生に対する問題について、否定形で聞いている問題の正解率が低く、子ども達が本当に間違えて捉えているのか、検証の必要性が意見として出たため、7月に追加調査を行い、追加調査結果を含めた報告を事務局から、資料2、資料2別紙1～4により行った後、委員間で確認し、検証を行った。 【主な意見】 ・問題を変えたことで明らかに正答率が上がっている。 ・中学生に対する調査の高齢者の横断補助について、中学生はまだ自分が子どもだという意識があつて、高齢者を保護するという意識がまだないのかなと思った。 ・小学生に対する調査の間10の正答率が低いというのは、大人も含めて、歩道上における自転車のマナーというのが認知されていない気がする。 ・2年生と3年生の違いは、夏休み前の交通安全教室があつたかないかの違いが如実に出ていないのかと感じた。

(3) ヒヤリ・ハット箇所（御幸・日吉地区）への現地調査の実施結果について

●事務局より資料3について説明した。

○資料3及び現地調査に参加した委員からの報告により、ヒヤリ・ハット箇所（御幸・日吉地区）への調査結果について確認・共有し、検証を行った。

【主な意見】

- 御幸地区の塚越踏切付近について、乱横断や逆走が多くて危険だと感じた。
- 日吉地区の小倉陸橋交差点付近について、坂の所は自転車がすごいスピードで降りてくるし、道路が混雑していて車が並んでいる。
- 御幸地区の塚越交番交差点付近について、信号のない横断歩道があるので怖いと感じた。
- 御幸地区の「千の風・川崎」付近について、歩く人も自転車も道幅が狭いので、車が通ると危ないと感じた。
- 日吉地区、新川崎駅前（ニューデイズ新川崎店）の坂道について自転車押し歩きの表示がされていて、鹿島田跨線橋西側交差点から日吉小学校前バス停付近までの坂道については「スピード落とせ」の表示やラバーボールの設置がされている。この辺の表示方法を考える。目立つような何かの表示をして、ベビーカーや車いすの人等が安心して通れるような状況をつくる。
- 御幸地区の歩道橋について、道路公園センターの人から「国道の場合、歩道橋を撤去するなら地元の人に陳情してもらったら良いのではないか」という助言があったので、そういう方向を含めて具体的に進めて行った方が良いのではないか。
- 日吉地区の鹿島田跨線橋西側交差点から日吉小学校前バス停付近までの坂道について、自転車の通るところをはっきりと表示した方が良いのではないか。
- 日吉地区の「小倉」バス停付近について、写真Cの所はバス停のすぐ前に細い道があるので、飛び出し注意の注意喚起が必要ではないか。
- 歩道そのものが狭く、道路側に傾いている所もある。気を付けて歩かないと転びそうで怖い。
- 調査地の中に普段使う所があるのでよくわかる。御幸地区の踏切で、調査時は日中なので交通量が多くないが、朝は自転車の量がすごいし逆走も多く危険である。日吉地区では、自転車が歩道を走っているのが多く見られるので危ないな、と思う。雨の日は傘を差しながら走っている。
- 御幸地区の「千の風・川崎」付近についてバスが通って狭い、通勤通学時はバス停にも人が待っているし、自転車で通る人もたくさんいる。この道は細くて曲がっているし、細い路地もたくさんあるので厳しい道である。交通整理の方が小学校の登下校時には交通整理を行っている。

(4) 調査等を踏まえた取組（実践的な取組内容）の検討について

●事務局より資料4及び別紙について説明した。

○資料4及び別紙により、調査等を踏まえた取組について確認し、検討を行った。

【主な意見】

・道に標識をつける、あるいは歩車分離にするというものもあるが、ソフトの部分で川崎駅の大きなスクリーンが折角幸区にあるので使えないだろうか。

⇒ラゾーナ側に関しては使う手立て、可能性はある。

・詳細な情報を出すのは大変なので、ヒヤリ・ハットマップはここにある、等の情報を出す。あとはシンフォニーホールに向かうペデストリアンデッキにポスターを貼るのもいいのではないか。

⇒市の道路管理者の管理下になっているので、人が止まってしまうと制限がかかるかもしれない。

・先ほども少し言ったが、道路面の表示をどうするかを考える。

・危ない所は細い道だが、自転車と歩行者が同時に通れない。正教寺の方から来ると少し下りになっているのでスピードが出て、車とぶつかってしまいそうで危ない。

・神奈川県交通安全のビデオについて、県警に申し出れば無料でビデオを貸してくれる、皆に見せた方が良いと思う。

・区民祭やリレーカーニバルなど大勢人が集まる場所を使って講習会の様なものをやるのが良い。

・具体的な場所についての問題は、矢羽根などは事故が起こった箇所にしかつけないのか。塚越の踏切などは事故が起こってから標示がついたが、小倉陸橋なども危ないのでつけてもらったら自転車を運転する人、歩行する人も安全になる。

・皆にマナーを知らせるには区民祭の交通安全コーナーで一緒にチラシを配ったら良いのではないだろうか。

・色々気を付けてみても、個人個人がそれを認識しないといけない。皆に守ってもらうにはどうしたらよいのか迷っている。

・前回も話したがハザードマップをつくって入学式に配ることや、以前どんな媒体から情報を得ているかという話で回覧板という回答が多かったので、危険な情報を回覧板で回してもいい。また、道路の中で個人で勝手につけたスロープが危ないというものがあつたが、あれは我々で危ないので撤去してくださいと言に行っても良いのではないかと思います。

・交通ルール・マナークイズについては区民祭に参加し、周知を徹底するという

ことが考えられる。リレーカーニバルではスタントマンが来るようなことをや
っていけば、という様に一つ一つ考えて行けばいいのではないかと思う。

(5) 第4回区民会議における部会報告内容の検討について

●事務局より資料5について説明した。

○資料5により、調査結果を踏まえた取組の方向性について確認・共有した。

○報告者は金田さとみ委員とする。

以上

だい 6 き さいわいくく みん か い ぎ い ん さん よ め い ぼ
第6期幸区区民会議委員・参与名簿

【委員(部会別、50音順)】

へいせい ねん がつ にちげんざい
平成29年3月21日現在

ひと に や さ しい こうつう あんぜん ぶ かい (A 部 会) (あんぜん あんしん ひと 安全・安心で人にやさしいまちづくり)		
審議テーマ		
○交通安全対策の推進		
氏名	すいせんだんたい こうほ くちやうすいせん 推薦団体・公募・区長推薦	
1 あおき はるひこ 青木 晴彦	さいわいくいしかい 幸区医師会	
2 あ べ のりひろ 阿部 法弘	さいわいく きやうぎかい 幸区PTA協議会	
3 いいま ただお 飯島 忠男	こうほ 公募	
4 お の はるこ 小野 晴子	こうほ 公募	
5 かねだ さとみ 金田 さとみ	さいわいこ かいれんこうかい 幸区子ども会連合会	
6 ケオパサート ラツアミチャン	くちやうすいせん たぶん かきやうせい 区長推薦(多文化共生)	
7 さかぐち いさお 坂口 功	さいわいくろうじん れんごうかい 幸区老人クラブ連合会	
8 しぶたに た み え 渋谷 多美枝	こうほ 公募	
9 たかはし み さ こ 高橋 美三子	さいわいくこうつう あんぜんたいさくきやうぎかい 幸区交通安全対策協議会	
10 はしもと ふみお 橋本 文夫	さいわい か せ や ま か い さいわい加瀬山の会	
11 みうら ただかず 三浦 忠一	さいわいくじしゆ ぼうさいれんらくきやうぎかい 幸区自主防災連絡協議会	

みりよくはっしん まちの かつせい か ぶ かい (B 部 会) (さいわいく みりよくはっしん ちいき 幸区の魅力発信と地域コミュニティの活性化)		
審議テーマ		
○地域の魅力発信		
氏名	すいせんだんたい こうほ くちやうすいせん 推薦団体・公募・区長推薦	
1 あ べ としこ 阿部 稔子	ひよし 日吉のわッ	
2 いとう よしみち 伊藤 善通	こうほ 公募	
3 おおの かつひこ 大野 勝彦	さいわいくほご し かい 幸区保護司会	
4 かみや おさむ 神谷 修	くちやうすいせん さんぎやう 区長推薦(産業)	
5 さ の よしひこ 佐野 禎彦	さいわいくみんせいいいんじどういいんきやうぎかい 幸区民生委員児童委員協議会	
6 たかはし のぞみ 高橋 希	ひ よししょうてんがうれんごうかい 日吉商店街連合会	
7 なかはら としこ 中原 敏子	さいわいくしゃかいふくしきやうぎかい 幸区社会福祉協議会	
8 なりかわ しんいち 成川 慎一	さいわいくちやうないかいれんごうかい 幸区町内会連合会	
9 まつい せつこ 松井 節子	さいわいくぶんかきやうかい 幸区文化協会	

【参与(50音順)】

氏名	所属
1 おだ りえこ 小田 理恵子	かわさきしぎかいぎいん 川崎市議会議員
2 かぶらき しげや 鏑木 茂哉	
3 かわの ただまさ かわの 忠正	
4 ぬまざわ かずあき 沼沢 和明	
5 のだ まさゆき 野田 雅之	
6 やまだ ますお 山田 益男	
7 わたなべ まなぶ 渡辺 学	

氏名	所属
1 いちかわ よしこ 市川 よし子	かながわけんぎかいぎいん 神奈川県議会議員
2 たなか とくいちろう 田中 徳一郎	